

## 第7回「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」議事録

日時：平成19年3月29日(木) 9:30～12:00

場所：コラボしが21 3階 大会議室

### 【議事次第】

- 開 会 -

1. 平成18年度の検討項目についての報告と審議  
第6回協議会 議事録確認  
情報内容の見直しについて  
ため池の防災対策について
2. 平成19年度の検討項目について  
平成19年度以降の検討項目について  
危機管理演習について
3. その他

- 閉 会 -

#### [ 配付資料 ]

- 資料 - 1 第6回協議会 議事録
- 資料 - 2 情報内容の見直しについて
- 資料 - 3 ため池の防災対策について
- 資料 - 4 平成19年度の検討項目について
- 資料 - 5 危機管理演習について

## 【議事メモ】

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

(1) 討議

資料-1～5について、順次事務局より説明。検討項目毎に討議を実施。

## 【報告内容及びご意見】

### 第6回協議会 議事録

事務局から議事録について報告

#### 情報内容の見直しについて

情報内容について、事務局から過去の協議会や担当者会議での意見について説明し、修正した文案について説明。

状況に応じた情報を伝達することも重要と考えられる。例えば、避難所への避難が間に合わないと考えられる場合には、「近くの高い建物に避難して下さい。」と放送するなど。

移動した場合に、移動地点毎に情報が提供されるか？

システムで対応可能か確認する。

避難準備情報の文案について、高齢者や体が不自由な方への声かけについて「心配りをしましょう」より「声をかけて下さい」等の命令口調にし、より積極的に周りに意識を向けてもらった方がいいのでは？

この意見に従い事務局で修正する。

#### ため池防災対策について

ため池防災対策について滋賀県農政水産部農村振興課より説明。

重要水防ため池について、未改修のものについてはなんらかの問題があるか？

重要水防ため池がそのまま改修の必要なため池とはならない。そのため、未改修のため池がそのまま危険なため池とはかぎらない。

年を経ることで施設が老朽化し、危険なため池が増えると考えられるので、長いスパンを考えた場合にはその状況について定期的に把握する必要がある。

各市のため池管理者への対応を向上させていくことが今後重要となると考えられる。

#### 平成 19 年度の検討項目について

平成 19 年度の検討項目について事務局より説明。

平成 19 年度には 5 市のうち 4 市でハザードマップを配付されるようなので、配付する前後で意識の変化を調査したらどうか。

ハザードマップを配付する前に事前に何らかの知らせ（アンケートの実施）をすることでその保有率を上げられるようになるのでは？

平成 19 年度の検討項目について了承を得た。

#### 危機管理演習について

危機管理演習に関して事務局より報告した。

危機管理演習の実施について、事務局案で了解を得た。また、住民に参加していただく演習については、草津市をモデル市として実施する。

NPO が実施している防災関連のワークショップに損保協会が協力していることから、これらの協力についても考えてはどうか？

働き盛りの世代の参加を促すために、子供が楽しめるイベント実施すればその親も参加するのでは？

#### その他

ハザードマップ等を含めた平成 19 年度での各市の動きについて教えてほしい。

ハザードマップについて、折り込みによる配布はせず出前講座や自治連会長との会合で説明に行き、その後何らかの形で配付する。

自主防災組織については、全 35 地区に対し 31 地区について設立しており、残り 4 地区も来年度に設立し、また、地域防災連絡協議会を立ち上げる予定である。防災意識を持続するためのリーダー研修や、ボランティアの受け入れ体制やそれに関する協議会などを実施する予定である。9 月 9 日に総合防災訓練を実施する予定である。

[大津市]

5 月 1 日にハザードマップを配付予定である。

ワークショップに参加した方などをリーダーとし、普及や啓発などを行っていただければと考えている。また、配付しただけではなく利用していただけるような工夫についても考えていきたいと考えている。[草津市]

本年度作成予定ですが、配付の方法や保有率を上げる手段などについて配慮し、市民の方の啓発を促すようなものを作ろうと考えている。[守山市]

ハザードマップについては現在印刷中で 4 月以降の配付予定である。また、4 月後半に行う自治連の総会や自主防災組織のリーダー研修などに参加した方にハザードマップの周知・徹底を図ることを考えている。

自主防災組織について、現存する集落単位での組織を自主防災組織として格上げする

ことで、組織率を上げていこうと考えています。[野洲市]

現在作成中ですが、平成 19 年度の早い時期に配付したいと考えています。[栗東市]  
都市計画において、浸水想定区域図を参考に新たに浸水に弱い区域を作らないような地域づくりを目指すことについて各市で検討していただきたい。

最近発生しました能登沖の地震についての対応について教えていただきたい。

滋賀県として、倒壊した家屋の下敷きになった人がいないか搜索するための緊急消防援助隊を派遣しています。また、職員を派遣しどのような支援が求められているか確認している。[滋賀県]

## 5 . 閉会

以 上